

果樹部会需給小委員会の進め方

平成16年4月15日

○ 需給小委員会の進め方

第1回 4月中旬 「果実消費の実態・検証」：別紙1

統計資料等により果実消費の実態を明らかにするとともに、今後、調査が必要な消費動向について事項を整理。

(検討事項)

- 生鮮果実・果実加工品の消費実態・検証
- 更に必要な消費動向に係る調査について検討

第2回 5月下旬 「果実の流通・加工の実態・検証」：別紙2

果実の流通経路や流通コストについて、統計資料や聞取等の事例調査の結果で明らかにするとともに、最近の輸出実態について提示。また、果実加工品の流通実態を加工品をめぐる事情、うんしゅうみかんを中心に加工工場の稼働状況について提示。

(検討事項)

- 果実の流通実態・検証
- 果実の流通コストの把握
- 生鮮果実の輸出入実態の把握
- 果実加工品の流通実態・検証
- 果実加工工場の実態

第3回 6月 「消費拡大対策、流通・加工対策のあり方」

果実の消費拡大対策の実施状況を提示するとともに、今後の対策のあり方について整理。また、果実の流通・加工対策の今後の対策のあり方について整理。

(検討事項)

- 今後の果実需要の考え方
- 消費拡大対策の方向
- 果実の流通対策の方向
- (流通コストの低減、販売対応、出荷規格のあり方、輸出対策の方向)
- 果実の加工対策の方向(国産果実加工品を含む)
- 果汁工場の合理化の方向

第4回以降 第1～3回以外の検討項目

(検討事項)

- 需給見通しに向けての基本的な考え方の整理
- 最初は現行のものを勉強する程度か
- 需給見通しに係る検証
- そのための生産・消費それぞれについての分析手法等

(別紙 1)

第 1 回産地・経営小委員会 「果樹生産構造・経営の実態・検証」の資料構成

- 1 果樹農業の生産の現状
 - (1) 果樹産地の現状
 - 果樹農家数
 - 果樹農業従事者数
 - 果樹農家の後継者数
 - 果樹農業への新規就農者数
 - 栽培面積の推移
 - 耕作放棄の現状
 - 果樹産地の規模
 - (2) 果樹農家の経営の現状
 - 果樹農家の総所得
 - 果樹農家の借入金
 - 果樹農家における果樹部門の位置づけ
 - 果樹農家の農産物販売金額
 - 果樹農家の農業所得
- 2 産地の維持・強化に向けた取組の現状
 - (1) 園地の基盤整備
 - 園地の要整備面積割合
 - 園地の基盤整備の取り組み事例 -
 - (2) 園地流動化
 - 果樹農家の面積規模別農家数
 - 園地の貸借・売買の現状
 - 果樹農家の面積規模の推移
 - 園地流動化の阻害要因
 - 園地流動化に向けた産地の取組事例 -
 - (3) 労働力の調整
 - 果樹栽培の労働時間
 - 果樹栽培における雇用労働の現状
 - 労働力の調整に向けた産地の取組事例 -

(別紙 2)

第 2 回産地・経営小委員会 「需給調整・経営安定対策の実態・検証」の資料構成

- 1 需給調整・経営安定対策の創設
 - (1) 制度創設前の状況
 - ア うんしゅうみかん
 - イ りんご
 - (2) 制度創設時の基本的な考え方
 - (3) 制度の創設
- 2 需給調整・経営安定対策の概要
 - (1) 対策の概要
 - ア 需給調整対策
 - イ 経営安定対策
 - (2) 15年度需給調整・経営安定対策における運用改善
 - ア 対象品目
 - イ 需給調整対策の強化
 - ウ 価格下落時の緊急対策
 - エ 経営安定対策の契約形態
 - オ 果樹共済（災害収入共済方式）との関係整理
 - (3) 15、16年産補てん基準価格
- 3 需給調整対策の検証
 - (1) 対策の進捗状況
 - ア 13年産対策
 - イ 14年産対策
 - ウ 15年産対策
 - うんしゅうみかん
 - りんご
 - (2) 価格動向
 - ア 13年産の価格動向
 - うんしゅうみかん
 - りんご
 - イ 14年産の価格動向
 - うんしゅうみかん
 - りんご
 - ウ 15年産の価格動向
 - うんしゅうみかん
 - りんご
 - (3) 対策の検証
 - ア 生産調整
 - イ 出荷調整
 - うんしゅうみかん
 - りんご
- 4 経営安定対策の検証
 - (1) 対策の進捗状況
 - ア 13年産
 - イ 14年産
 - ウ 15年産
 - (2) 対策の検証（農業経営、生産構造への影響）
- 5 課題

第 1 回需給小委員会 「果実消費の実態及び検証」の資料構成

1 果実消費の動向

- (1) 食料消費全体
 - 量的変化
 - 質的变化
 - 家族構成の変化
- (2) 果実の消費動向
 - 量的変化
 - 質的变化
 - 世代別摂取量

2 果実消費の検証

- (1) 果実の競合関係
 - 国産果実と輸入果実
 - 生鮮果実と加工果実
 - 他の食品との競合
- (2) 果汁飲料の競合関係
- (3) 食べやすさ（簡便化志向）
- (4) 価格と品質
- (5) 果実と健康機能性
- (6) 安全・安心
- (7) 諸外国との比較

3 今後の検証項目

第 2 回需給小委員会 「果実の流通・加工の実態及び検証」の資料構成

果実流通の現状と課題

1 果実の流通

(1) 流通経路

- ア 生鮮果実の販売先及び販売額
- イ 果実の出荷の現状
- ウ 品目別の出荷実態
- エ 流通の情報化
- オ 卸売市場法の改正

(2) 直売等の多様な果実の流通

- ア 全農の取組
- イ 生協の取組
- ウ 宅配により販売(「ふるさと小包」の事例)
- エ インターネットを利用した販売(ＪＡ全農の事例)
- オ 農産物産地直売所
- カ ＪＡによる直販の事例
- キ トレーサビリティシステムの導入
- ク 産地における多様な販売戦略
- ケ 個性化商品の取扱い(東京青果株)

(3) 課題

2 果実の流通コスト

- (1) 果実の流通段階別価格
- (2) 集出荷販売経費
- (3) 果実流通における通いコンテナの利用
- (4) 果実の規格の簡素化
- (5) 課題

3 生鮮果実の輸出入

- (1) 生鮮果実の輸入
- (2) 生鮮果実の輸出
- (3) 果実の輸出促進対策
- (4) 課題

果実加工の現状と課題

- 1 主要果実の加工仕向の状況
 - (1) 加工の動向
 - (2) 主要果実の加工状況
(参考) 果実飲料の生産量
- 2 果実加工品の輸入動向
 - (1) 果汁
 - (2) 缶詰
- 3 国産果実加工品の需給状況
 - (1) 果汁飲料
 - (2) うんしゅうみかん缶詰の需給状況
- 4 うんしゅうみかん搾汁工場の実態
 - (1) 果汁用原料果実処理量及び搾汁の実績
 - (2) うんしゅうみかん果汁工場の再編・整備
 - (3) 搾汁工場の操業実態
 - (4) 搾汁コストの実態
 - (5) 受託搾汁の実態
 - (6) 原果汁の消費実態
 - (7) 高品質果汁生産の実態
 - (8) 工場経営におけるみかん果汁の位置付け
- 5 うんしゅうみかん以外の果実の搾汁工場の実態
 - (1) 中晩かん搾汁工場の稼働状況
 - (2) りんご搾汁工場の稼働状況
- 6 果汁製品の表示
 - (1) 原料原産地表示
 - (2) 地域特産品認証表示
 - (3) その他
- 7 果汁工場における品質管理及び環境への取組
 - (1) H A C C P の取得状況
 - (2) I S O 認証の取得状況
- 8 課題